

## 「HUG（避難所運営ゲーム）」体験ワークショップ開催のご案内

(一般社団法人)千葉県建築士会  
女性委員会 穂理美登志

「HUG」とは“H：避難所、U：運営、G：ゲーム”の頭文字を取った言葉で、英語では「抱きしめる」という意味になります。避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名づけられました。避難所に於いては災害発生後、避難して来られる人や届けられる物資などを適切に振り分け、少しでも落ち着いた生活が保たれる様、限られたスペースを有効に活用する事になります。

「HUG」体験ワークショップでは、グループ毎に話し合いながら次々避難して来られる人や物資を学校の体育館・校舎の平面図(配置図)上に適切に割り振る作業をカードゲーム形式で体験します。体験を通し避難生活のイメージを共有し、そこではどの様な事が想定されるのか？避難所とは何なのか？等を考えながら避難所運営についての留意点を学びます。

是非この機会をご利用下さいます様、皆様のご参加をお待ち致しております。

## 記

日 時 平成 27 年 1 月 30 日 (金)  
午後 13 時 30 分～午後 17 時 ( 受付開始 13 時 )

場 所 千葉県建築士会 建築会館 8 階会議室  
〒260-0013 千葉市中央区中央 4-8-5 (電話：043-202-2100)

対 象 一般・建築士会会員 どなたでも (先着順 50 名)

講 師 「防災塾・だるま」 白田克雄様 中村利光様 成松洋様

参加費 大人 500 円 (お茶・資料代金)

申 込 1 月 16 (金曜日) までに  
FAX：043-202-2101 (建築士会事務局) へ

・会員以外の方	お名前	※ご連絡先 (メール・電話・住所 何れか)
・会員の方	お名前  ( 支部)	※ご連絡先 (メール・電話等)

※ お申し込みをされた方々へは改めて内容等についてのご連絡をさせていただきます

# ◆ワークショップの流れ（イメージ）

①「避難所運営とは」



②「HUGについて」



③ゲームの条件は？



④アイスブレイキング



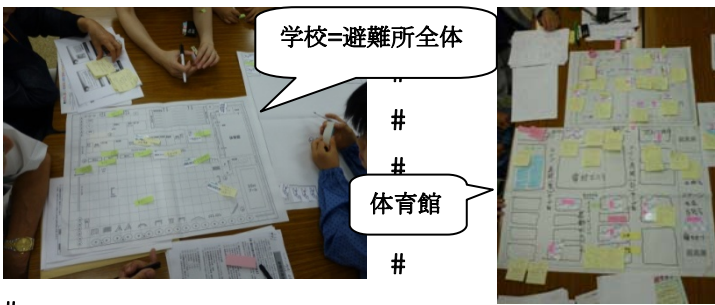
⑤ゲーム開始



⑥講師が巡回



⑦判断・対応等をカードや書き込みで図面に落としこむ



⑧子供からの目線・家族の視点#



#

⑨ゲームに集中



⑩終了10分前です！



⑪各グループでまとめの論議#



#  
#  
#  
#  
#

⑫グループ発表、落とし込んだ図面をスクリーンに投影



#  
#  
#  
#  
#  
#

⑬#+8\*まとめ（講評）



#

#